

太良

議会だより
News from the Assembly



太良町

平成29年度一般会計予算

71億9,734万7千円

contents 9月定例会

- 9月定例会 …………… 1~4P
- 平成28年度決算認定 …………… 5P
- 一般質問 …………… 6~9P
- 委員会所管事務調査など …………… 10P
- 議会の主な活動 …………… 11P

発行/太良町議会 編集/議会広報編集委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。



No.146

平成29(2017)年10月23日発行
初版発行/昭和56年8月1日

【六地藏】
里区諏訪神社前

9月定例会

会期/9月4日～15日(12日間)

平成29年度 一般会計の補正予算総額 1,972万7千円
補正後予算総額 71億9,734万7千円

一般会計の主な補正

歳入

- ◆普通交付税……………7,807万2千円
- ◆障害児施設給付費等負担金(国庫負担金)……………165万円
- ◆障害児施設給付費等負担金(県負担金)……………82万5千円
- ◆社会保障・税番号制度システム整備費補助金……………716万1千円
- ◆間伐等森林整備促進対策事業費補助金……………△660万円
- ◆特別会計繰入金
 - 後期高齢者医療特別会計繰入金……………189万6万円
 - 国民健康保険特別会計繰入金……………277万7千円
 - 漁業集落排水特別会計繰入金……………453万2千円
- ◆減債基金繰入金……………△1億2,097万4千円
- ◆前年度剰余金に係る繰越金……………4,548万6千円

歳出

- ◆ケーブルテレビ施設整備事業……………200万円
- ◆下水道等事業基金積立金……………453万3千円
- ◆住民基本台帳システム改修委託料……………627万円
- ◆地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金……………94万5千円
- ◆障害児通所支援給付費……………330万円
- ◆基幹水利施設等緊急補修事業費補助金……………93万円
- ◆森林・林業生産基盤づくり交付金事業費補助金……………△825万円
- ◆林道整備事業……………200万円
- ◆木造住宅耐震診断事業費補助金……………75万円

みんなでチェック! 議案審議

平成29年9月議会 議案審議Q&A

Q 木造住宅耐震診断事業費補助金の対象になる家屋はどれ位あるのか。

A 昭和56年以前に建てられた家屋は約650軒です。

Q 新しい給食センターの課題は?

A 調理員と専門員の不足。

Q 間伐等森林整備促進対策事業費補助金がゼロになったのは何故か。

A 森林組合の機械導入の申請が取り下げられたから。

Q 給食の感想を子供達に聞いているのか。

A 給食センターの栄養士が先生を通じてアンケートをとっている。

子どもたちに、大きな負担をのこさないように！

平成28年度決算を認定！

【平成28年度各会計歳入歳出決算額】

種別	決算額	
	収入	支出
一般会計	66億3,271万9千円	64億6,852万4千円
特別会計	山林	4,124万6千円 / 3,883万2千円
	後期高齢者医療	1億2,677万7千円 / 1億2,488万円
	国民健康保険	18億6,152万6千円 / 17億4,115万8千円
	漁業集落排水	9,972万3千円 / 8,755万1千円
	簡易水道	1億2,539万円 / 1億1,156万4千円
水道事業会計	収益	5,671万3千円 / 4,883万7千円
	資本	322万6千円 / 2,886万円
町立太良病院事業会計	収益	11億7,131万8千円 / 10億4,942万2千円
	資本	5,975万8千円 / 9,720万2千円

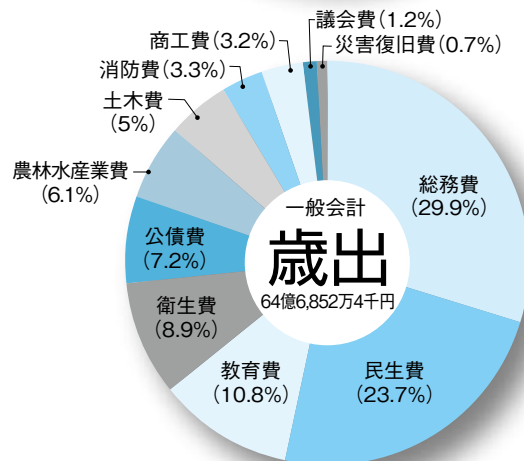
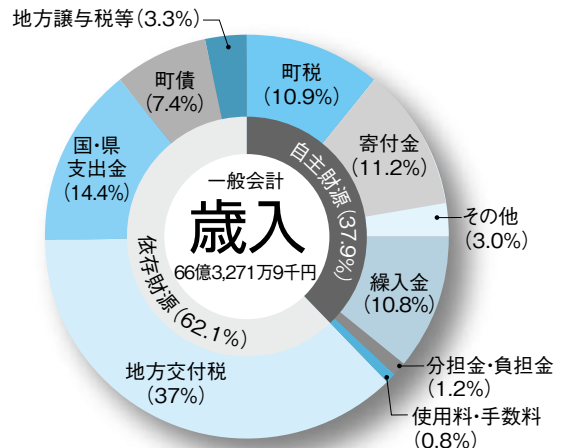
※千円以下は、四捨五入

平成28年度一般会計及び特別会計等の歳入歳出決算認定について、9月11日～13日の3日間にわたり各項目ごとに、慎重な審査を行いました。

歳入歳出ともに適正な執行状況を確認しました。また、各会計とも黒字決算であることを確認しました。

差引額 1億6,419万5千円は、次年度へ繰越
(繰越の一部7,700万円は財政調整基金へ積立)

【平成28年度一般会計歳入歳出の構成】



決算審査特別委員会審議状況 Q&A

<支出について>

(総務費)

- Q 町内に空き家は何軒あるか。また、空き家バンクへの登録と成立状況は。
- A 今年の7月時点で218軒ある。登録は5軒であり、今までの成立実績は3軒である。

(民生費)

- Q 放課後学童保育の受入れ数を増やす予定はないか。また、未加入者の緊急時の受入れは。
- A 教室の確保が困難なため、受入れ増の予定はない。緊急時には受け入れる方向で考えている。
- Q 生活支援体制整備事業を社会福祉協議会へ委託としてあるが、直営ではできないのか。
- A 地域に入って協議体をつくったりしなければならず、組織である社協に委託している。

(農林水産業費)

- Q 後継者対策として町単独ではじめて親元就農給付金の実績は。
- A 8名の実績があった。

(商工費)

- Q 太良町公共交通サービスの今後の方向性は。
- A 住民アンケート、事業者ヒアリング、乗降調査、住民座談会などが終わり、今後運行ルートなどの案を作り上げていきたい。

<歳入について>

- Q たらふく館からの火災補てん金が去年はあったが、今年はない。以前、理事長から内部留保金で努力しますと話したが、どう対応するのか。
- A 再度、理事長と協議したい。

一般質問

待永るい子 議員

太良町全世帯に戸別受信機の設置をー！

答 数年後に防災無線の更新時期がくるのでその時検討したい

戸別受信機について

議員 平成28年度の戸別受信機の要望書提出は何件あったのか。

町長 平成28年度は7件の要望書が提出された。

議員 28年度要望書が提出された戸別受信機はいつ設置したのか。

総務課長 28年度に要望書が提出された分については現在発注しており設置については12月以降になる予定。

議員 防災無線が聞こえにくいから戸別受信機を設置して欲しいとの要望書が提出されているのだから、すぐに設置する事が大事ではないか。

総務課長 緊急を要する場合、本当に聞こえない時は補正予算を組んでもらっている。

議員 一年後にしか予算化

出来ない事。一年以上経っても設置出来ない事に対し時間がかかりすぎていると思うが。

総務課長 28年度の要望書が出た時期もバラバラだったし緊急性を考え、28年度中に出た分をまとめて29年度予算に計上して今実施している所です。

議員 避難勧告時の発令判断をする町長は、このような大切な情報を一人ももれなく町民の皆さんに伝える為の戸別受信機についてどのように考えているのか。

町長 防災無線の更新時期が近づいているので、全戸戸別受信機についてはその時に検討したい。又、最新の防災無線を伊万里市が設置するので、その研修も併せてやりたい。

給食センターについて

議員 新しい給食センターが落成し、子供達に給食を提供する事になるが、給食

材料の太良産は増えているのか。

学校教育課長 27年12月では56.4%でしたが、現在は62.3%まで伸びています。

議員 食材納入の希望があれば納入組合に入るか納入組合加入済みの事業所と取り引き頂きたいとの事ですが、事業所の方は受け入れてくれるのか。

学校教育課長 個別にお伺いをした所、積極的に対応したいとの事でした。

議員 今後、農家の所得向上の為の太良産材料の納入向上・貧困の対策としての給食事業という広がりを持った施策として対応して頂きたい。

議員 今後、農家の所得向上の為の太良産材料の納入向上・貧困の対策としての給食事業という広がりを持った施策として対応して頂きたい。

おまねきセンター

議員 閉店後の太良町特産品等振興施設にかかった経費はどれ位か。

企画商工課長 200万円程か

議員 直営店としての営業をどう考えているか。

企画商工課長 直営店の運営形態にもよりますが運営の一部委託という事では可能と考えます。

議員 太良町特産品等振興施設しおまねきを今後どのように活用するのか。

企画商工課長 現在、産官の3者で連携し町内産の産物を利用した取り組みが出来ないか協議をしております。極力早期再開を目指している所です。



新しくできた給食センター

一般質問

田川 浩 議員

地域包括ケアシステム構築の進捗状況は

答▶ 太良町地域包括ケアシステム研究会を中心に、来年1月をめどにまとめたい

地域包括ケアシステムについて

議員 団塊の世代が後期高齢者になる、いわゆる2025年問題に対応して、各自自治体においては高齢者が重度な介護状態に



議員 町内の高齢者福祉施設では職員確保に苦労されている。町としてどう考えるか。

町民福祉課長 施設の運営方針で確保されるのが基本だが、行政で出来ることについては研究していきたい。

議員 昨年4月から、介護予防給付だった要支援1と2の訪問介護と通所介護サービスが、市町村独自の総合事業へと移行されたが、サービスと料金はどうか。

町民福祉課長 原則そのまま引き継いでいる。

町民福祉課長 コーディネーターを通じて働きかけを続けていく。

議員 在宅医療・介護連携推進事業の昨年度の事業内容は。

町民福祉課長 鹿島藤津地区医師会に委託し在宅医療・介護連携の課題抽出など6項目を行った。主な経費は各病院での24時間待機のための人件費だった。

議員 町立太良病院としてこの取り組みについての実績や考え方はどうか。

太良病院事務長 町内の先生方に集まってもらい、地域医療構想や地域包括ケアシステムの構築について話したり、介護人材の研修や講演会への協力などをやっている。太良町では太良病院が中心となり、医療から介護、在宅までつながるサービスの提供をしっかりとやっていく方向

で考えている。

議員 認知症に対する方向性はどうか。

町民福祉課長 何か起きてから対応するのではなく、その発生を防ぐ、事前的な対応へシフトしていきたい。

議員 システムの構築はいつごろまでに、どうやってまとめる予定か。

町民福祉課長 本年度から太良町地域包括ケアシステム研究会を発足させ、各関係機関の専門職に集まってもらい月1回ペースで会議を開いている。平成30年1月をめどにまとめしていきたい。

町民福祉課長 後期高齢者数のピークは2015年で1856人だった。要介護認定者数は2025年がピークで758人と予想している。どちらもある10年間はわずかな増減の傾向である。

議員 生活支援体制整備事業の中で、地域のボランティア団体が主となって何地区かサロン活動を開催されているが、他の地域でも広がるように出来な

いか。



一般質問

竹下 泰信 議員

本町でも人口減少が深刻な問題となっているが、創生総合戦略の進捗状況は

答 28年度の事業評価を取りまとめている状況で、
具体的な数字はこれから

議員 本町でも少子高齢化の進行や若者の進学、就職による人口流出等により、人口減少が深刻な問題となっている。これらを解消するため27年度に策定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」以下、総合戦略と言うの進捗状況と内容はどうか。



なっている。平成27年の国勢調査値が公表されているので、これを見直すべきではないか。

企画商工課長 国立社会保

障・人口問題研究所の推計値と佐賀県が公表した推計人口に乖離が生じていたので、町では下方修正して趨勢人口を策定し、県、国に報告しているのを見直しはしない。

議員 今回のビジョンでは、

3つのシミュレーションが示されており、シミュレーション1は、趨勢人口をベースに出生率を2.1と見込み推計。シミュレーション2は、1をベースに転入・転出の移動が均衡(ゼロ)として推計。推計要素の数値が高すぎるので、見直すべきではないか。

企画商工課長 太良町の趨勢人口の予測では2060

年には、3152名に減少する予測、それを戦略的に希望的観測を含めて5900人程度に留めたい、という思いで作成しているので、変更す

る考えはない。

議員 総合戦略の中に、林業・畜産と耕種農家との連携

による間伐端材・竹等のチップ化や竹粉等支援等を行うつて環境型農業を支援とあるが、具体的な事業は。

農林水産課長 畜産農家の

敷料、土壌改良材、飼料の供給など循環型農業推進を考えている。

議員 結婚希望の実現として、結婚講座、婚活イベントなど

老人会等の協力で出会い場づくりを推進するとなっている。この具体的対応は。

企画商工課長 町内のグループ活動に支援を行っている。予算面では男塾に援助を実施している。

議員 本町の出生率の低下と若者の人口流出は深刻で喫緊な問題である。町民の英知と知見を結集して、具体的事業の実現に向け、早急な対応を実施していただきたい。

太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

具体的な施策	KPI (重要業績評価指標)
就業の場の拡大 ①新規就業者・後継者の育成及び起業・創業者の支援 ②産業間の連携 ③企業誘致の推進と生産基盤整備への経済的支援	◆後継者育成補助事業の利用者数 30人 ◆町が支援した起業・創業件数 6件 ◆6次産業化法の認定事業数 4件 ◆誘致企業数 1社
移住・定住の促進 ①住まいの確保、移住・定住者の増及び転出者の減 ②プラットフォーム(情報提供の仕組み等)の構築 ③経済的な支援	◆定住促進住宅建設戸数 12戸 ◆民間アパート建設助成棟数 2棟 ◆移住・定住の相談件数 20件 ◆空き家情報バンクの登録件数 10件 ◆若者通動手当助成事業 実施
交流の拡大 ①観光・集客資源の創出・整備 ②観光情報の発信 ③都市と農漁村との交流促進	◆スポーツ合宿・イベント等の誘致数 6件 ◆観光情報ホームページの閲覧数 75,000件 ◆都市住民との交流事業数 3件
出産希望の実現 ①経済的支援の推進 ②子育て環境の整備	◆誕生祝い金受給者数(出生数) 50人 ◆小児時間外診療可能医療機関数 16箇所
結婚希望の実現 ①結婚に向けた自分磨きの支援 ②出会いの場の創出 ③経済的な支援	◆婚活講座参加者数 延べ120人 ◆婚活イベント参加者数 延べ160人 ◆結婚サポート登録者数 50人 ◆結婚祝い金受給者数(成婚カップル数) 35組
身近な移動手段の確保 ①公共交通機関等の整備	◆多良駅、肥前大浦駅の一日の発着数 53本 ◆ダイヤモンド交通の実施路線数 2路線
快適に暮らせるまちづくり ①小さな拠点を中心とした住環境の魅力向上 ②既存ストックマネジメント ③ICTの推進による利便性の確保	◆補助金活用コミュニティ数 5件 ◆長期未利用住宅の把握率 100% ◆公共施設の利用者数 352,000人 ◆光ケーブルカバー一世帯数 全世帯

一般質問

末次 利男 議員

防災行政と災害復旧について

答 災害復旧の町単独補助率の見直しは今後の課題である

議員 日本列島を襲う気象災害は、年を追う毎に激しさを増している。河川の状態は、

町長 県が管理する河川以外は全て町管理である。点検管理の上、被災時は復旧事業

議員 居住環境の現状と対応については。

町長 今年も甚大な被害が発生し太良町も例外ではない。土砂災害警戒区域は322ヶ所が指定され、崩壊防止事業は採択条件があり、関係者に負担をお願いしている。

議員 急傾斜崩壊防止事業は要望がないのか。

建設課長 町内44ヶ所が要対策必要箇所、7箇所が対策済みである。



議員 災害の予知箇所は早目の工事で被害は最小限に食い止める予防行政に傾斜すべきでは。

町長 今の気象条件からは予期せぬ災害が発生している。実情に応じて関係者と協議を進めたい。

議員 町独特の地形上55集落の過半が中山間地域であり裏山は農地と林地である。管理上の改善策は考えているか。

農林水産課長 必要と思うが費用等発生するので今後の課題である。



光情報通信基盤整備事業について

議員 情報通信社会の利便性の向上や産業振興上不可欠な事業と思うが全体概要は。

町長 ブロードバンドサービスは日常生活に欠かせない情報手段である。30年度末までに全世帯でサービスを享受する環境を整備する。

議員 2ヶ年で光ケーブルカバー世帯100%の整備内容と総事業費2億5千万円は全額過疎債である。サービス開始は。

企画商工課長 工事は各世帯の入口までで31年1月のサービス開始となる。

議員 企業の選択結果と評価点は。

企画商工課長 NTT佐賀支店が優先交渉権者に。評価点は837点である。

議員 2社が事業提案されている。NTTはインターネットと一般テレビ放送が中心で藤津ケーブル共同体は同軸ケーブルでインターネットとローカル放送の併用と理解する。今後通信と放送が2社競合となるが町の人口規模で12チャンネルの将来性は。

企画商工課長 コミュニティ放送のアンケート調査で96.7%が必要との結果で当然継続されると考える。

議員 光情報通信基盤整備の一方、ローカル番組が将来に渡って存続すること、町資産のケーブルの維持管理の軽減、完全民設民営の方策等、将来に禍根を残さない事業として研究されたいと思うが。

企画商工課長 藤津ケーブルとは平成36年までIRU契約となっている。継続して運営をお願いしたいと現時点で考えている。

一魅力ある産業づくりで 意見交換一

経済建設常任委員会



本委員会は町執行部と7月25日に、産業振興と販売拠点を確認し、魅力ある産業を育成しよう、と意見交換を実施しました。

この中で、地域づくり事業、特産地づくりの推進、農地基盤整備事業などで産業振興に努め、特産品フェアへの参加など販売促進、販路拡大についても支援をしています。

しかし、担い手の減少、高齢化、産地間競争の激化、多様化する消費者指向などの課題の意見も数多く出されました。

課題解決のため、関係者が一層連携を図り対応することが肝要だ、と再確認し有意義な意見交換会を終了しました。



総務常任委員会



総務常任委員会は7月24日、太良町内の小中学校のPTA役員と学校生活（登下校・授業・クラブ活動・施設整備・給食）をテーマに意見交換を行い、様々な意見が出されました。9月議会の委員長報告では**修繕が必要なところは早急に対応**してもらうよう報告しました。今後も町民の皆さんから色々な意見を聞きたいと思います。

不透明 不確実) な時代を生きる 町村議会議員研修



平成29年8月29日
講師 名古屋外国語大学 大学院 客員教授 内田忠男 氏

- ①地球温暖化による異常気象
大きな災害＝大きな経済損失
- ②核実験
朝鮮半島を中心に戦争が起きるのか
- ③衆議院の解散はあるのか

日本では国民という呼び方をするが、大きすぎて政治家が上から目線での言葉に聞こえる。外国では、有権者・納税者という呼び方をする。納税者に奉仕するという姿勢が政治家であるべき。

平成29年度 佐賀県町村議会議長会行政視察



7月19日から21日までの日程で、坂口議長が佐賀県町村議会議長会の行政視察に出席しました。

視察では、三重県北部に位置する朝日町とほぼ中央に位置する多気町の2町を訪問しました。朝日町では住民に開かれた議会というテーマで小学6年生を対象とした子ども議会や日曜議会開催等への取り組みについて研修しました。また、多気町では町村独自のまちづくりというテーマで地元高校の学生が運営するレストランを視察しました。

それぞれの町で住民目線の独自の取り組みが行われており、本町の課題を改めて検証する視察になりました。

議会の主な活動 7月～9月

- 9月**
- 21 議会広報編集特別委員会
 - 20 議会教育現場視察(大浦小学校)
 - 15 平成29年度交通安全運動街頭指導
 - 13 経済建設常任委員会所管事務調査
 - 13 第70回県民体育大会太良町選手団結団式
 - 6 第2回太良町総合戦略推進委員会
 - 4 学校教育現場視察(多良小学校)
 - 4 議会広報編集特別委員会
 - 11 9月定例会議案審議
 - 6 9月定例会一般質問
 - 4 決算審査特別委員会
 - 4 全員協議会
 - 9月定例会招集
 - 9月定例会(例会)

- 8月**
- 30 30 30 30 29 29 21 18 16 16 9 3
 - 全員協議会
 - 杵藤地区消防本部・武雄消防署統合庁舎建設工事安全祈願祭
 - 太良町消防団夏季点検
 - 全員協議会(例会)
 - 平成29年度知事・市町議会議長懇話会
 - 鹿島・藤津地区衛生施設組合議会8月定例会
 - 佐賀県町村議会議長会
 - 平成29年度佐賀県町村議会議員研修会
 - 議会運営委員会
 - 杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会

- 7月**
- 19 議会広報編集特別委員会
 - 4 杵藤地区広域市町村圏組合議会7月臨時会
 - 11 平成29年度太良人工海浜公園白浜海水浴場海開き式
 - 14 平成29年度太良町中山キャンプ場山開き式
 - 21 全員協議会(例会)
 - 21 佐賀県町村議会議長会行政視察
 - 24 太良町学校給食センター落成式
 - 24 総務常任委員会所管事務調査
 - 24 経済建設常任委員会所管事務調査
 - 28 国道207号改良促進期成同盟会総会
 - 有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会総会



平成29年度(7月～9月分) 議長交際費の支出状況

種別	件数	支出額(円)
祝儀	—	—
会費	—	—
慶弔	—	—
贈呈	—	—
謝礼	—	—
その他	—	—
合計	0	0

議会クイズ!!

お買物券が当たる!

Q) 太良町の平成29年度一般会計予算は9月議会時点で約何億円でしょうか。

ヒント:表紙をご覧ください。

A) ①約100億円 ②約72億円 ③約50億円

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。
〒849-1698 太良町大字多良1-6太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

※締め切り/11月17日 消印有効
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

前回の問題、太良町議会の政務活動費は0円が正解でした。
正解者は0人でした。

- 編集委員会**
- 委員長 待永るい子
 - 副委員長 竹下泰信
 - 委員 川下武則
 - 委員 江口孝二
 - 委員 田川浩



天高く、馬肥ゆる秋。
児童生徒の皆さんもおいしい給食をたくさん食べて元気に学校生活を送っていただくことを願っております。

また、編集委員会も新体制になり新たな気持ちでがんばります。

朝夕はめっきり涼しく、過ごしやすくなりました。ご家庭の食卓も秋の彩で食欲の増す季節です。

食といえば、太良町の新学校給食センターが2学期から稼働しています。新給食センターになって、毎日米飯を提供することになりました。お米は太良町産の「夢しずく」を使用し、地産地消と安心安全を推進しています。

編集室より